

に留まっている。診療ガイドラインの中には、医薬品の効能外使用も代替医療と位置付けているものもあり、医療関係者の中でも認識は一致していない。そもそも代替医療とは、「本来の医療」に代わるものという「その他分類」であるため、明確な定義は難しいところがある。まずは、「本来の医療」の定義を行った上で、「それ以外」の代表的なものの議論をすべきである。

法規制については、薬事法、不当景品類及び不当表示防止法（景品表示法）、健康増進法など一部の代替医療の商品・療法には法律があるものの十分ではなく、国民の身体を守る体制は十分に整備されていない。

健康食品という言葉も「それ以外領域」であり、口から摂取するものから医薬品、特定保健用食品、栄養機能食品、明らかな食品（ただし、この定義はない）を除いたものである。したがって、健康食品という言葉には法的根拠はなく、食品扱いであるが、2015年度からは一定のエビデンスがあれば「健康食品」を含む食品にも機能性表示が認められる方向である。

柔道整復、鍼灸では、国家資格が必要とされている。漢方は1967年にはじめて保険適用が認められ、2001年から医学教育でも必修となった。現在は148種類の処方保険適用されている。

マッサージ、整体等の手技療法は、国家資格がなく問題となっている。ヨガのインストラクター、アロマセラピー、カイロプラクティックは民間資格である。

これらの大部分の代替医療は、法に従い、まじめに行っている者も多いが、一部に、法の隙間を利用した、あるいは法に反する悪徳業者がいるため、全体が怪しくみられる場合が多い。正しいものと、そうではないものを区別できる法規制が必要である。

## (2) 日本の状況との比較—利用状況と研究方法 (WP3, 4)

補完代替医療の利用状況、日本で漢方や鍼灸が用いられていた文化的背景から比較的高い割合であると考えられる。

日本の利用状況の研究の質にも、ばらつきがあると予想され、今後の利用状況調査の研究の質の向上とその研究方法の開発が課題である。日本では、福井らの(2010(平成22)年度厚生労働科学研究「統合医療の情報発信等の在り方に関する調査研究」の利用状況調査の結果(20歳代から60歳代の3,227人)によると「過去1ヶ月間にサプリメント・健康食品30.1%、マッサージ7.9%、整体6.0%、温熱療法5.5%、ヨガ4.6%、アロマセラピー4.5%、漢方4.3%が利用していた」として、サプリメントや健康食品がもっとも利用されている。

([http://hospital.luke.ac.jp/about/approach/pdf/ra16/research\\_activities\\_16\\_1.pdf](http://hospital.luke.ac.jp/about/approach/pdf/ra16/research_activities_16_1.pdf))

## (3) 日本の状況との比較—提供状況、研究方法、 情報提供 (WP5, 6, 7, 8)

提供者について訓練・医学的教育・免許交付の必要性は高い。例えば、按摩・指圧・マッサージは国家資格があるが、整体、カイロプラクティック、マッサージ等については国家資格はない。国民生活センターにより、手技による医業類似行為の危害で重症事例が発生したことが注意されている([http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20120802\\_1.html](http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20120802_1.html))。

現在、療法ごとに専門の研究機関は存在するが、情報を統一するためにもNCCIH(旧NCCAM)に類する機関が必要であろう。特に、正確な情報収集と情報発信の重要性については、日本では2014年3月から統合医療の情報発信サイトeJIM(Information site for evidence-based Japanese Integrative Medicine)が開設されているが、その継続と充実が重要であると考えられた。

補完代替医療は利用者や患者の語りなどの主観面が効果指標として重視されていることに照らしても混合的方法論的アプローチが重要であり、研

究を蓄積する必要がある。

#### (4) 限界と意義

CAMbrella は3年間のプロジェクトであり、欧州全体を網羅できていなかったことは同報告書にも記載されている通りである。また、医療制度は米国に比べれば、EU諸国は保険制度の点で類似しているが、存在している療法は異なる。従って、今回の翻訳と分析で、日本の位置づけが十分に明らかになったと言うことはできない。

しかし、横断的な把握を試みた点や規制の方法などは、参考にする価値を有する。

したがって、日本の先行研究をレビューした上で、EUを参考にした方法で代替医療の様々な面についての実態調査を行い、国際的に日本の補完代替医療の状況を位置づけることが今後望まれる。

#### E. 結論

わが国と医療制度に近いEUの統合医療ネットワークであるCAMbrellaが作成した報告書“*The roadmap for European CAM research: An Explanation of the CAMbrella project and its Key findings, 2012*”の翻訳を行い、要点をまとめた。

本レポートは、日本の代替医療政策のための参考情報となりうると考えられ、今後、これを参考に、日本国内の代替医療政策を進めていくべきである。

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

- 1) Motoo Y, Arai I, Tsutani K. Use of Kampo Diagnosis in Randomized Controlled Trials of Kampo Products in Japan: A Systematic Review. *PLoS ONE* 2014; 9(8): e104422. doi:10.1371/journal.pone.0104422

- 2) 新井一郎. 漢方製剤の記載を含む診療ガイドライン (KCPG). 漢方と最新治療 2014; 23: 231-6.
- 3) 新井一郎. ISOにおける中国伝統医学の国際標準化. 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス 2014; 45: 828-41.
- 4) 津谷喜一郎, 湯川慶子, 長澤道行, 新井一郎, 五十嵐中, 折笠秀樹, 鶴岡浩樹, 福山哲, 元雄良治, 山崎喜比古. 代替医療による間接的な健康被害の実態. 薬理と治療 2014; 42: 1005-14.

#### 2. 国際学会または国際会議

- 1) Motoo Y, Arai I, Tsutani K. Use of Kampo diagnosis in randomized controlled trials of Kampo products in Japan: a systematic review. The 17th International Congress of Oriental Medicine, Taipei, 1 Nov 2014.
- 2) Arai I. Industry of Kampo medicines and regulation on herbal drug development in Japan. At symposium “Recent trends of new herbal medicine development, commercialization and regulation” (hosted by BK21plus Korean Medicine Science Center, Institute of Oriental Medicine, Kyung Hee University), Seoul, Republic of Korea, 25 Feb 2015.

#### 3. 国内学会

- 1) 新井一郎. ISO/TC249における伝統医学の国際標準化 –最近1年間の薬物分野の動向–. 和漢医薬学会 (2014.8.30, 幕張)
- 2) 唐文涛, 池田秀子, 新井一郎, 津谷喜一郎. 米国における dietary supplement としての中薬製品 –流通品のラベル表示の評価–. 日本薬学会大 135 年会 (2015.3.28, 神戸)

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得: なし
2. 実用新案登録: なし
3. その他: なし

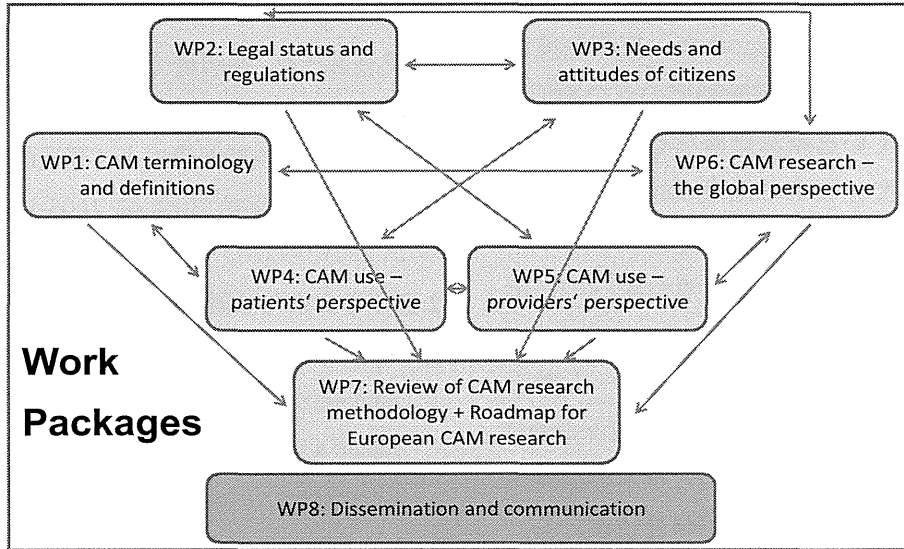


Fig. 1 CAMbrella の全体構成  
8 Work Package から構成されている。

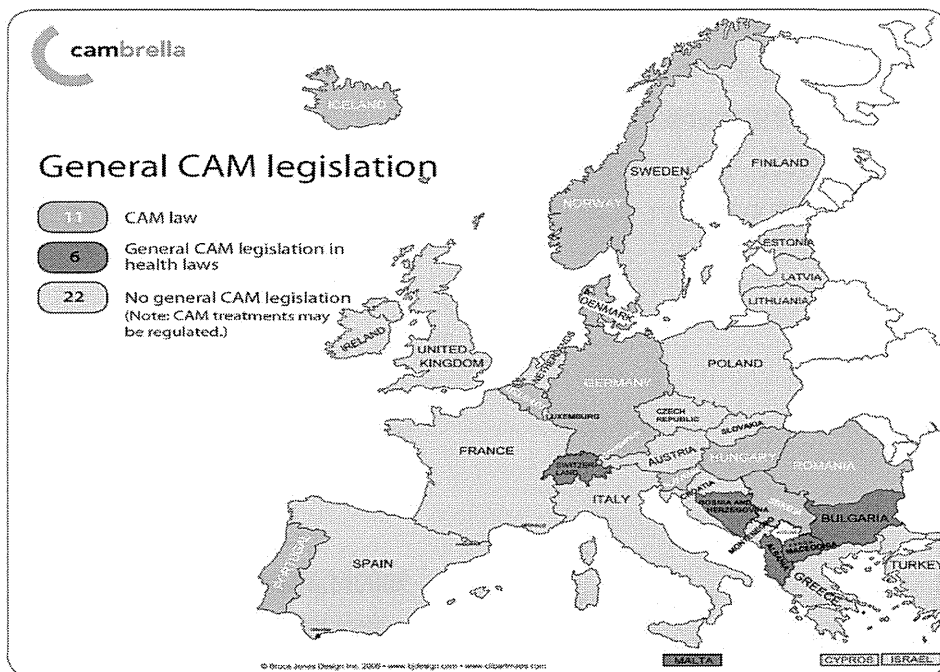


Fig. 2 CAM に関する法的規制  
11 カ国に CAM の法律があり、6 カ国は健康関連法で規制されている。  
22 カ国では法規制はない。

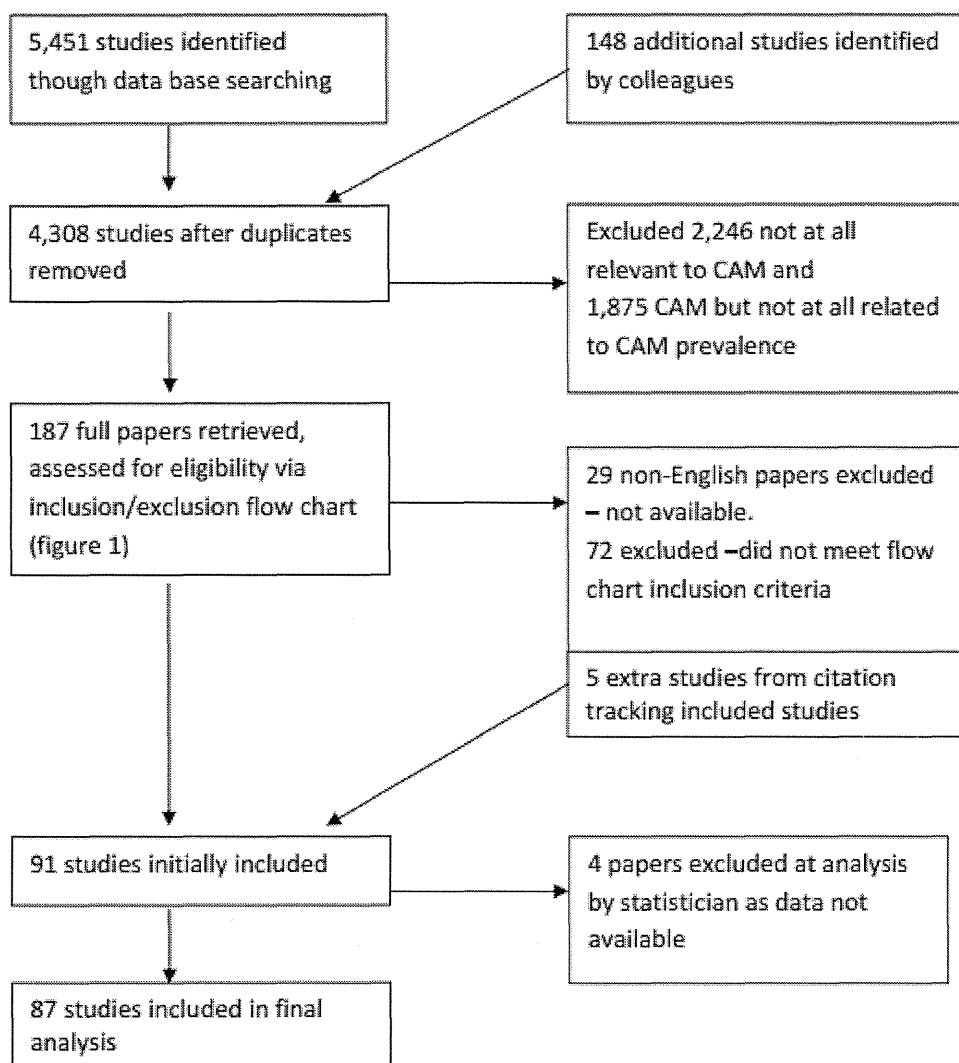


Fig. 3 文献選択のフローチャート

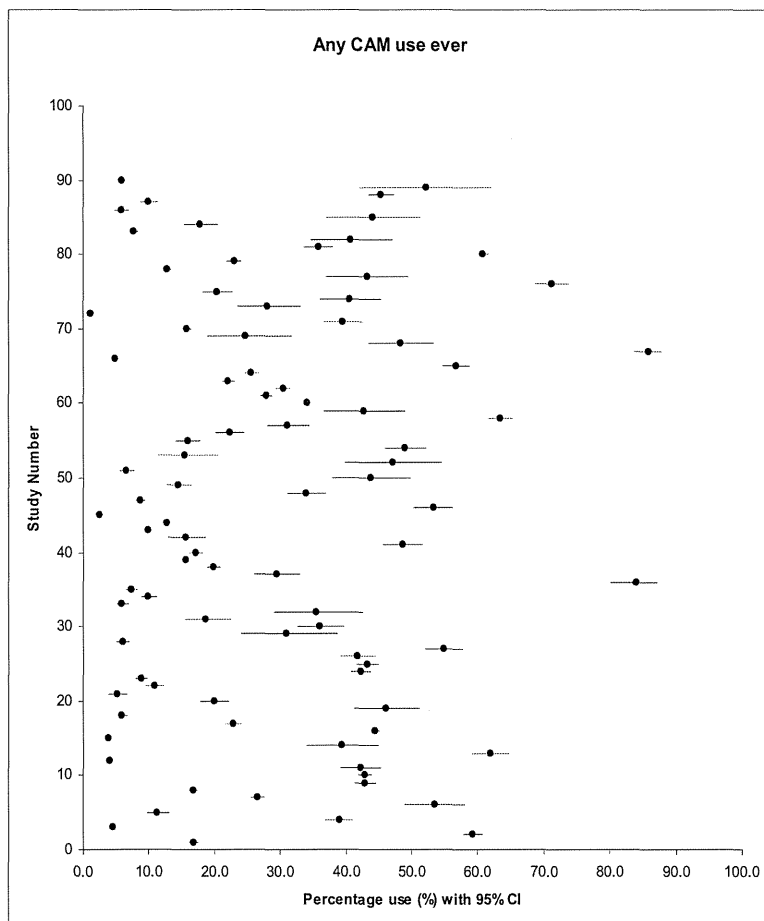


Fig. 4 87の論文におけるCAMの使用割合は大きくばらついている

Table 1 療法ごとの研究の数と使用割合

| Therapy                 | No of Studies | EU Prevalence |
|-------------------------|---------------|---------------|
| Herbal medicine         | 31            | 5.9 – 48.3%   |
| Homeopathy              | 25            | 2 – 27%       |
| Chiropractic            | 17            | 0.4 – 20.8%   |
| Acupuncture             | 14            | 0.44 – 23%    |
| Reflexology             | 11            | 0.4 – 21%     |
| Nutritional Supplements | 28            | Unclear       |

## Results

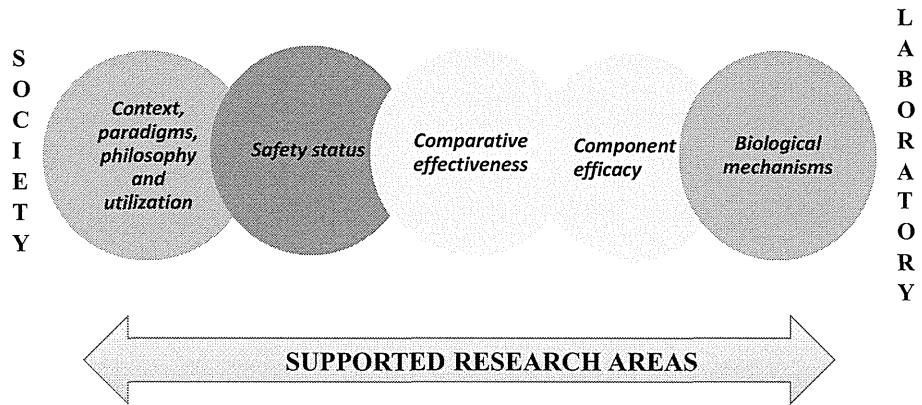


Fig. 5 CAMの研究領域は広い

## •CAM Research Roadmap – Main Topics

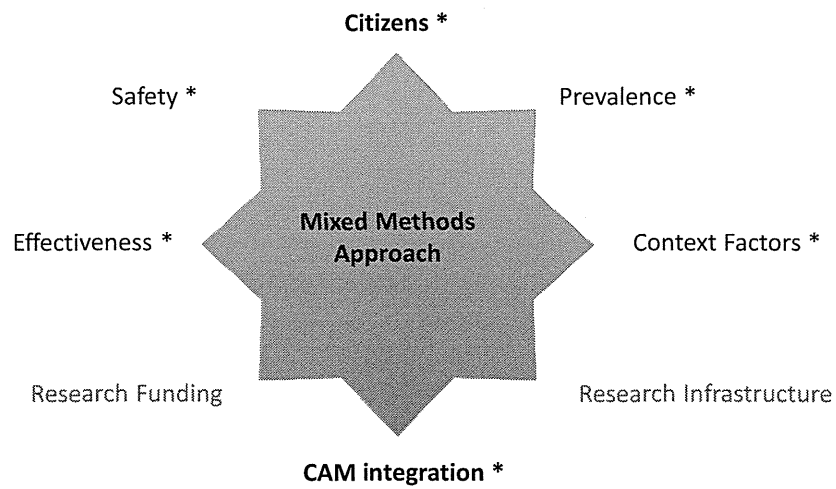


Fig. 6 CAM研究のロードマップ

平成 26 年度厚生労働科学研究委託事業（地域医療基盤開発推進研究事業）  
「海外諸国の各医療制度の中での「統合医療」の使用事態・健康被害・  
エビデンスの調査および日本の医療機関での使用実態調査」

業務項目 2 「海外の「統合医療」の実態調査と医療制度に関するレビュー」報告

### CAMbrella project による 2020 年までの Roadmap から日本が学ぶこと

分担研究者 鶴岡 浩樹 日本社会事業大学福祉マネジメント研究科地域医療学 教授

**要旨** EUと日本の医療制度が近いことから、EUでのCAM研究の2020年までの課題の報告を目的とした。方法は、A research roadmap for complementary and alternative medicine - what we need to know by 2020. *Forsch Komplementmed.* 2014; 21(2): e1-16. Epub 2014 Mar 24. (補完代替医療の研究のためのロードマップ：2020年までに何を知らなければならないか) の翻訳を行った上で、日本と比較した場合にどのような課題が共通するかの観点から考察を行った。

CAMbrella project (2010-2012)に関する報告書“The roadmap for European CAM research: An Explanation of the CAMbrella project and its Key findings, 2012”の主要な結果として、CAMの定義、法規制、人々のCAMへのニーズと態度、CAMの利用状況や提供状況は欧州諸国で大きく異なっていた。CAMの研究は混合型の方法論的枠組みで行われるべき、などが示された。同 project のメンバーらにより 2014 年に発表された論文で、2020 年までに実施が必要とされたのは、以下の 6 つの研究領域である。

(1) 欧州の CAM の利用状況、(2) CAM への人々の態度やニーズの違い、(3) CAM の安全性：安全性は欧州市民にとって重要な問題点である。CAM は安全と考えられているが、CAM のリスクと費用対効果評価に関する信頼できるデータが少ない。(4) CAM の相対的効果：CAM が妥当な選択肢である状況とほどのようなものか、CAM の全体的な効果を現実的な環境において評価するべきである。(5) 背景と意味の効果に関する研究：CAM の治療のアウトカムに対する背景と意味の効果の影響を調査すべきである。(6) CAM のヘルスケアを用いた統合医療の様々なモデル：欧州には従来の医学に CAM を統合した様々なモデルがあり、強みと限界の評価が必要である。その中でも医療システムのもとで CAM を提供する革新的モデルが注目される。

さらに、CAM 研究の方法論的枠組みとして混合型アプローチの詳細が紹介された。欧州には従来の医学に CAM を統合する様々なモデルが存在し、それぞれ長所と短所があるため、それらを評価すべきである。その際、すべての利害関係者の視点を盛り込み、研究資金などの財政面、研究ネットワークの設立など研究のインフラを整える必要がある。

以上を日本の状況に照らした場合、特に、(2) 態度やニーズ、(3) 安全性、(5) 背景と意味の研究、(6) 統合医療のモデルについては、研究が不足しており、日本においても代替医療や統合医療の研究で重視する課題として把握を目指すことが望ましいと考えられた。

#### 研究協力者

湯川慶子 国立保健医療科学院

政策技術評価研究部 主任研究官

## A. 研究目的

1990年代以降、世界的に代替医療の利用が増加している中で、米国が補完代替医療の研究をリードしており (National Center for Complementary and Integrative Health: NCCIH. 2014.12.17に改称されたもの。それ以前は National Center for Complementary and Alternative Medicine. <https://nccih.nih.gov/>)、米国の研究が国際的な基準とされることが多い。

この点、EU加盟諸国では原則的に国民皆保険の理念が確立し、日本と類似している。EUにおいては、2010-2012年、欧州委員会により第7次枠組み計画 (FP7) で税制的支援を受け、CAMbrella プロジェクトが行われた (CAMbrella. <http://www.cambrrella.eu/home.php>)。

同プロジェクトの結果に関する2012年の報告書 “The roadmap for European CAM research : An Explanation of the CAMbrella project and its Key findings, 2012” は本研究班の別の頁で紹介している。これをさらに発展させ、2020年までの数年間でどのようにCAMの研究を進めていくべきかという課題 (Key Issues) を、メンバーの1人であるFisherらが論文にまとめている。

この点、日本においても、統合医療の推進という目標はあるものの、明確な研究課題や研究に関する方向性は定まっていない。

そこで、本研究においては、EUの代替医療の研究課題を分析し、日本における補完代替医療の研究課題と研究のあり方への示唆を得ることを目的とした。

## B. 研究方法

CAMbrellaによる今後の研究の課題をまとめた論文: A research roadmap for complementary and alternative medicine- what we need to know by 2020. *Forsch Komplementmed.* 2014; 21(2): e1-16. Epub 2014 Mar 24. -CAMbrella 補完代替医療の研究のためのロードマップ: 2020年までに何を必要

があるか-の日本語訳を行った。さらに、2014.10.3-4に、CAMbrella projectの中心人物の1人であるUniversity of SouthamptonのGeorge Lewith博士を招き、講演会を開催するとともに、EUと日本の状況に関する情報交換を行った。その後も、医師・研究者間でメールやスカイプ、会議でのディスカッションを行い、日本との比較を通じて、日本の統合医療の研究に関する実施状況を分析し、考察した。

## C. 研究結果

### (1) CAMbrella プロジェクト

CAMbrella プロジェクトは、欧州委員会の第7次枠組み計画 (FP7) により経済的支援を受けた共同研究で、欧州市民の健康面のニーズを満たし、各国の研究機関や官民両セクターの医療従事者が受け入れられる、補完代替医療の臨床研究及び疫学研究のロードマップを示すことが目的であった。

補完代替医療に関する現在の研究の一般的概念、方法、強みと弱みを把握するため、補完代替医療関連の臨床研究及び疫学研究の主要な問題点についてシステマティック・レビューを行い、各国の補完代替医療の専門家による会議で討議し、補完代替医療の研究をより厳格で意義あるものとするための戦略上及び方法論の提案をした (2011年9月)。さらに、CAMbrellaの全メンバーと諮問委員会によって討議され、研究のロードマップの基盤となった (2012年5月)。ロードマップはCAMbrellaのワークパッケージ7で修正され、CAMbrellaのscientific steering committeeで最終承認された (2012年9月)。補完代替医療の定義と法規制が欧州の各国で異なり、補完代替医療に対する人々のニーズと態度、補完代替医療の利用状況、提供状況が異なっていた。補完代替医療の研究は、混合型の方法論的枠組みで行われるべきである。

2020年、欧州市民が、補完代替医療について説明に基づく意思決定をできるエビデンスの基盤が



存在する状況を理想とする。ロードマップには、欧州の今後のヘルスケアの課題に取り組むために考案された、補完代替医療領域の研究に関する戦略的な計画が提示されている。European

Innovation Partnership on Active and Healthy Ageing (健康で能動的な老いに関する欧州 Innovation Partnership プログラム、

[http://ec.europa.eu/research/innovation-union/index\\_en.cfm?section=active-healthy-ageing](http://ec.europa.eu/research/innovation-union/index_en.cfm?section=active-healthy-ageing)) においても、2020年までの目標として、「EUにおける健康寿命を平均で2年延長すること」掲げられている。また、多くの患者が、補完代替医療を、慢性疾患の治療、疾患予防、及び健康管理のための方法と考えている。

## (2) 検討を要する研究領域

強固な知識的基盤を獲得し、利害関係者の説明に基づく意思決定を可能にするためには、以下の6研究領域の検討が必要である (Figure 1 参照) :

- 1) 欧州における補完代替医療の利用状況
- 2) 補完代替医療に対する人々の態度やニーズ
- 3) 補完代替医療の安全性：安全性は欧州の人々にとって重要な問題点である。補完代替医療は安全と考えられているが、補完代替医療のリスクと費用対効果を評価するためにも信頼できるデータが必要である。
- 4) 補完代替医療の相対的効果：補完代替医療が妥当な選択肢である状況とはどのようなものか、補完代替医療の全体的な効果 (費用対効果や中長期的な影響の検討など) を評価すべきである。
- 5) 背景と意味の効果：補完代替医療の治療のアウトカムに対する背景と意味の効果の影響を調査すべきである。
- 6) 補完代替医療のヘルスケアを用いた統合医療のさまざまなモデルに関する研究：従来の医学に補完代替医療を統合した様々なモデルが存在する。それぞれのモデルに長所と

短所があり、モデルの評価が必要である。医療システムのもとで補完代替医療を提供する革新的モデルは、補完代替医療の研究における焦点の1つである。

## (3) 研究の方法論的枠組み

補完代替医療に関する研究の方法論的枠組みも提案された。混合型の方法論的アプローチによることで最も有用な情報が得られる。定量的及び定性的手法を用いた効果比較研究などの利用可能なすべての研究戦略を検討すべきである。研究の全段階に、市民、患者、医療提供者などの利害関係者を関与させるべきである。さらに、欧州で補完代替医療が人気がある理由を把握するため、研究を財政的に支援する必要がある。2020年に直面するヘルスケア、健康づくり、自己管理の課題に対する解決策の一環として補完代替医療の利用を検討するためには、補完代替医療の利用に関する確実な全体像と、現実的な環境における補完代替医療の費用、安全性及び効果に関する信頼性の高い情報を収集することが不可欠である。補完代替医療の入手の可能性、利用可能性などを考慮する必要がある。

効果比較研究のアプローチと混合型の手法を用いるべきである。戦略的かつ方法論的であり、研究者や出資者の考察のために提示される一方で、補完代替医療の積極的な利用者が提起する重要で暗示的な疑問への回答となるようにデザインされている。

## (4) 研究のための資金援助とインフラ整備

EUは補完代替医療の研究開発を促進する戦略的アプローチを支持するべきである。EU各国の政府、一般市民、慈善基金により出資される必要がある。取り組みが続くように、補完代替医療の共同研究戦略の監視と開発を担う欧州の補完代替医療センター (European Centre for CAM) を設立し、市民の健康上のニーズと欧州全域のための質の高い強固で独立した研究促進資金を確保すべきであ

る。研究者、市民やその他の利害関係者が互いの体系的コミュニケーションを促進すること、研究戦略の開発と研究費の機会を調整し、補完代替医

#### D. 考察

EUの研究結果については、既に2012年CAMbellaのWebsiteの報告書で示されており、本論文は、それを元に、2020年までに達成すべき研究上の目標をまとめた論文である。6項目の研究領域から構成されているが、日本においては、(1)補完代替医療の利用状況、(2)補完代替医療に対する人々の態度やニーズについては、数は多くはないが、調査や研究が行われている。

まず、(1)利用状況について、福井らの(2010(平成22)年度厚生労働科学研究「統合医療の情報発信等の在り方に関する調査研究」によると日本人においてはサプリメントや健康食品が30%ともっとも利用されている([http://hospital.luke.ac.jp/about/approach/pdf/ra16/research\\_activities\\_16\\_1.pdf](http://hospital.luke.ac.jp/about/approach/pdf/ra16/research_activities_16_1.pdf))。

次に、(2)態度やニーズについては一般市民や患者の視点からの調査研究が必要で、疾患の中では、がん患者に対して比較的研究が進んでいるといえるだろう。もっとも、これらの既存の研究も、研究ごとに調査方法(調査項目や調査票)が異なり、研究間で比較をしたり、国際的な観点からの比較は難しい。そのため、CAMbellaでも行われたI-CAM-Qのような国際比較が可能な調査方法を開発し、グローバルな視点からの日本の代替医療の利用状況や態度やニーズを把握することが課題である。

(3)補完代替医療の安全性については、CAMbella同様に、十分に行われているとは言えない。安全性は鍼や健康食品等の一部の療法につき、副作用や有害事象等の実態調査が行われていたり、情報収集や情報発信が行われている。

(4)補完代替医療の相対的効果については、日本においても費用対効果などの医療経済的評価研究は不十分である。

療の分野における国際的な研究活動を記録し、情報を広めることがセンターの役割である。

(5)背景と意味の効果については、数は多くはないが、調査や研究が行われている。(2)同様、がん患者を中心に研究が進んでいるが、代替医療はがん以外でも多く利用されており、今後、他の疾患においても把握する必要がある。背景や意味については、量的な研究のみでは把握することが困難であり、質的な方法を用いて、患者の利用背景や利用の意味について明らかにする必要がある。

(6)補完代替医療のヘルスケアを用いた統合医療のさまざまなモデルに関する研究については、様々な統合のさせ方があるが、患者のニーズに合わせ、かつ安全性を確保できる提供方法が望ましい。現在の医療機関内での代替医療の実施状況について明らかにし、より利用しやすい統合モデルへ行政を含めて改良していく必要がある。

研究の計画・実施においてはCAMbellaに倣いプライマリ・ケア領域の研究グループの協力が必要と思われる。

#### E. 結論

EUにおけるCAM研究の課題を日本の状況に照らした場合、特に、(2)態度やニーズ、(3)安全性、(5)背景と意味の研究、(6)統合医療のモデルについての研究が不足しており、日本においても代替医療や統合医療の研究で把握する必要がある。

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

- 1) 津谷喜一郎、湯川慶子、長澤道行、新井一郎、五十嵐中、折笠秀樹、鶴岡浩樹、福山哲、元雄良治、山崎喜比古. 代替医療による間接的な健康被害の実態. 薬理と治療 2014; 42: 1005-14.

2) Kamioka H, Tsutani K, Yamada M, Park H, Okuizumi H, Tsuruoka K, Honda T, Okada S, Park S, Kitaguchi J, Abe T, Handa S, Oshio T, Mutoh Y. Effectiveness of music therapy : a summary of systematic reviews based randomized controlled trials of music interventions. Patient Preference and Adherence 2014; 8: 727-54.

2. 学会発表

1) 鶴岡浩樹. 東洋医学における EBM と NBM. シンポジウム : ポスト EBM の時代は来たのか. —エビデンスとアト— . 第 65 回日本東洋医学会学術総会, 東京, 2014.6.9

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得: なし
2. 実用新案登録: なし
3. その他: なし

Appendix

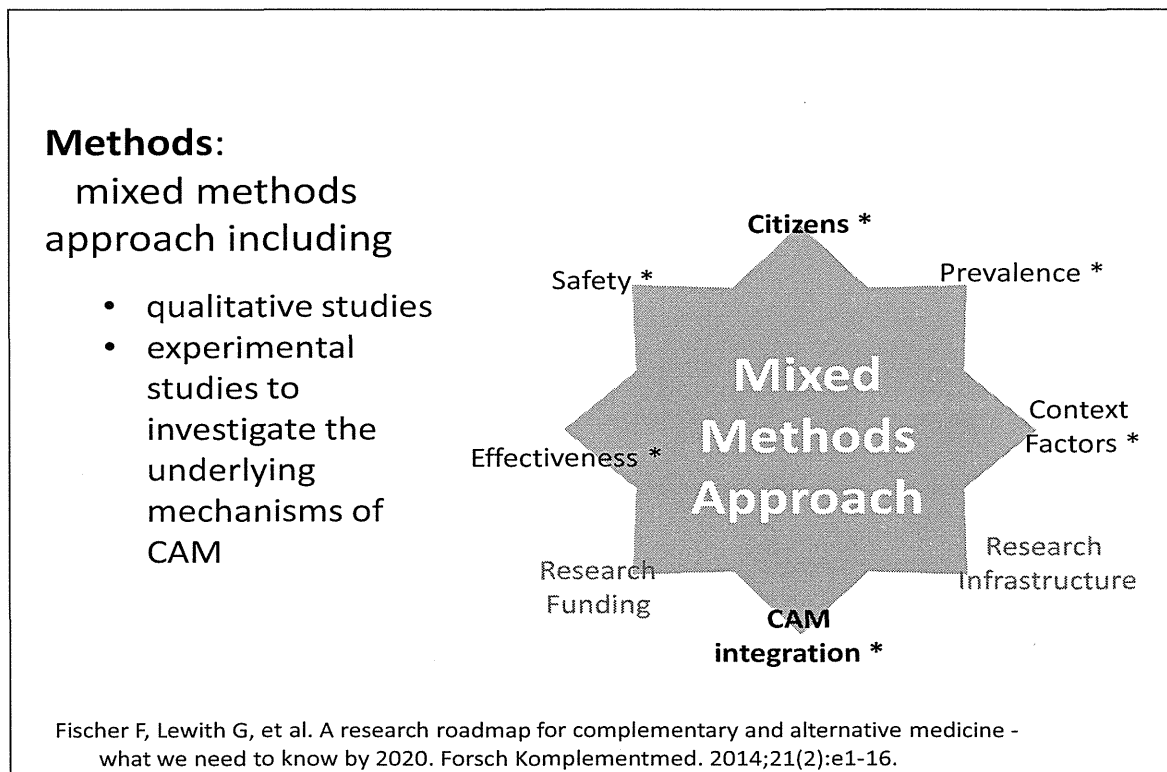


Figure 1 CAM の研究のロードマップ

平成 26 年度厚生労働科学研究委託事業 (地域医療基盤開発推進研究事業)  
「海外諸国の各医療制度の中での「統合医療」の使用事態・健康被害・  
エビデンスの調査および日本の医療機関での使用実態調査」

業務項目 2 「海外の「統合医療」の実態調査と、医療制度に関するレビュー」報告

### CAMbrellaが作成したInternational-CAM-Questionnaire (I-CAM-Q)の日本語版の作成

分担研究者 元雄良治 金沢医科大学腫瘍内科学教授

**要旨** 欧州連合(EU)における補完代替医療(CAM)の使用実態を調査し、国際比較するために開発されたI-CAM-Qは2006年にノルウェー・トロムソ大学NAFKAMが主催したワークショップでその原型ができた。これをもとにEUのCAM研究共同体であるCAMbrellaがその準備期間中にI-CAM-Qを2009年に英語で発表した。その後5か国語 (イタリア語・オランダ語・スペイン語・ドイツ語・ルーマニア語) に翻訳され、ドイツでは国内でも調査できるように改訂されている(I-CAM-G)。医療制度やCAMの種類が国や地域で違うことから、各国で使えるような調査票や尺度の開発が必要である。I-CAM-Qを日本に導入するために、今年度はI-CAM-Qを日本語訳し、自然な日本語表現に修正した調査票を作成した。今後、これをもとに、パイロット調査でオリジナルのI-CAM-Qの問題点を抽出し、より日本のCAMの状況に合わせた本調査用調査票の開発を予定している。以上のように、今年度は調査票の構造解析や日本版の原案作成を通じて、次年度以降に国際比較が可能で、国内のCAMの利用実態の正確な把握へ向けた基盤を形成した。

#### 研究協力者

湯川慶子 国立保健医療科学院  
政策技術評価研究部 主任研究官  
五十嵐 中 東京大学大学院薬学系研究科  
医薬政策学 特任助教

#### A. 研究目的

各国での補完代替医療 (complementary and alternative medicine: CAM) の利用状況は報告されているが、それらの国際的に共通の調査票は現在存在しないため、国際的な利用状況、とくに国・地域間のCAM利用状況の正確な比較はできていない。

I-CAM-Q (International-CAM-Questionnaire) は欧州連合(European Union : EU)における研究共同体であるCAMbrella (正式な活動期間は2010年～2012年)が作成した調査票である。2006年9月にノルウェー・トロムソ大学国立補完代替医療研究センター (Nasjonalt forskningsenter innen

komplementær og alternativ medisin : NAFKAM) が主催したワークショップで、I-CAM-Qの原型ができた。Sara Quandtによれば、ノルウェーでのワークショップではあったが、あくまでも国際的な会議であり、最初から英語で調査票が作成された。これをもとに英国・サザンプトン大学のGeorge Lewithがlead editorとなって、2009年4月にI-CAM-Qが発表された<sup>1)</sup>。

I-CAM-QはとくにEUの構成国を中心にCAMの利用状況の国際的な比較をするためのツールとして開発された。添付資料のように、調査票は、1) 医療提供者への受診、2) 医師による補完治療、3) ハーブ薬及び栄養補助食品の使用、4) セルフヘルプ治療、各1枚の計4頁からなっている。

日本におけるCAMの利用状況の、世界の中での位置付けを把握するためには、諸外国と共通の調査票を用いて調査を行い、データを比較する必要がある。そこで、本研究では、I-CAM-Qの構造を解析し、日本の実情に合った調査票の開発を目

指すことを目的とした。

## B. 研究方法

上記の研究目的のため、I-CAM-Q作成の背景や作成過程を文献を中心に解析するとともに、I-CAM-Qの開発に深く関与したSara QuandtやGeorge Lewithらと連絡を取り、研究の方向性を討議した。

他の先行研究で用いられているCAMの利用状況の調査票と比較することで、I-CAM-Qの調査票の構造の特徴を検討した。

I-CAM-Qを和訳し、医師・研究者7名からなるメンバーでメールやスカイプ等を通じて、I-CAM-Qを日本のCAM利用状況と医療制度に馴染む形で修正し、日本語表現を修正するなどの質問表のブラッシュアップを行った(Appendix 1-3)。

## C. 研究結果

I-CAM-Qの第1の特徴は、1) CAM提供者が誰か？、2) 医師の場合はどのようなCAMを提供されたか？、3) もの系(product)系の商品はなにか？ 4) 患者自身で行うCAMはなにか？の4つの大分類で、それぞれA4サイズで1ページにまとめられていることである。第2に、商品・療法ごとに、1)12ヶ月前、2)3ヶ月前、3)最後もしくは現在、の3時点での、i) 使用の有無、ii) その目的、iii) 患者にとっての主観的な効果の有無が把握できるという点である。

他方で、I-CAM-Qの問題点は、1) レイアウトが複雑で、回答欄がわかりにくく欠損値が生じやすいこと、2) 医師による代替医療がそれほど行われていない国にとっては、その部分がすべて回答できないという点、たとえば「ハーブ」という項目(カテゴリー)はどこまでの範囲を指すのか(ハーブ薬に限定するのか、食品なども含むのか)など、が研究者間の議論で明確になった。EUで開発された経緯から、西洋文化に偏った項目になっていることも議論の中で指摘された。回答者に

わかりやすくするために、各項目で具体例を示す工夫も有用と考えられた。

また、課題としては、その国ごとに独特の商品や療法がある場合に、それらを適切に抽出し、調査票上の項目として追加する必要がある。

さらに、次年度におけるパイロット調査の計画を作成中であるが、インターネット調査を予定している。

## D. 考察

CAMbrellaの正式な活動期間である2010年から2012年の前にI-CAM-Qが発表されていることから、準備期間にも実質的な組織として動いていたことがうかがわれる。イタリア語・スペイン語・オランダ語・ルーマニア語に翻訳されたが、これらの翻訳版は単に直訳したのみで、各国でパイロット調査以外に使われたという報告はない。

翻訳されたI-CAM-Qのfeasibilityについては、Eardleyら<sup>2)</sup>が報告している。それによれば、I-CAM-Qの質的な解析では、レイアウトが読みにくい、用語が誤解を招きやすい、選択肢を明確に選べない、などの問題点が指摘された。定量的な解析では、質問の解説が理解できない回答者がかなりいて、未回答の質問項目(欠損データ)が、使用歴で6~8%、使用頻度で29~50%、使用理由で29~34%、有用性で5~14%認められた。そのため、以上のような問題点を解決すべく、調査票上でナンバリングやレイアウトなどの工夫をすることで、I-CAM-Qの長所を活かしつつ、国際比較としての利用に耐える調査票の開発が可能であると考えられる。

日本独自の療法としては、温泉療法や漢方(一般用)などが挙げられ、現在、先行研究のレビューを通じて追加項目の抽出を行っている。

一方、I-CAM-Qはドイツ語にも翻訳され、ドイツの実情に合うように改訂され、「I-CAM-G」として発表されている<sup>3)</sup>。CAMbrellaの本部はドイツにあったが、英語版のI-CAM-Qが基本であること

に変わりなく、大きな違いはない。

I-CAM-QがCAMの利用状況の国際比較に役立つのか、また欧州以外の国においても応用しやすい基本型であるのかを、本研究班によって日本で検証していくことをめざしている。

謝辞：I-CAM-Qにつきご助言を頂いたDr. Sara Quandt (Wake Forest University School of Medicine, Winston-Salem, North Carolina, USA)とDr. George Lewith (University of Southampton, UK)に感謝致します。

## 参考文献

- 1) Quandt SA, Verhoef MJ, Arcury TA, Lewith GT, Steinsbekk A, Kristoffersen AE, Wahner-Roedler DL, Fønnebø V. Development of an international questionnaire to measure use of complementary and alternative medicine (I-CAM-Q). *J Altern Complement Med* 2009; 15: 331-9.
- 2) Eardley S, Bishop FL, Cardini F, Santos-Rey K, Jong MC, Ursoniu S, Dragan S, Hegyi G, Uehleke B, Vas J, Jupaneant O, Citro MC, Fønnebø V, Quandt SA, Lewith G. A pilot feasibility study of a questionnaire to determine European Union-wide CAM use. *Forsch Komplementmed* 2012; 19: 302-10.
- 3) Re ML, Schmidt S, Güthlin C. Translation and adaptation of an international questionnaire to

measure usage of complementary and alternative medicine (I-CAM-G). *BMC Complement Altern Med*. 2012 Dec 20;12:259. doi: 10.1186/1472-6882-12-259.

## E. 結論

I-CAM-Qの各国語版の利用状況の国際比較を行うとともに、日本語訳を作成し、I-CAM-Qの各国語版の問題点を抽出し、日本のCAMの実情に合った調査票開発へ向けた基盤を形成した。

## F. 健康危険情報

該当なし

## G. 研究発表

1. 論文発表  
なし
2. 学会発表  
なし

## H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得  
該当なし
2. 実用新案登録  
該当なし
3. その他  
該当なし

## Appendix 1 回答方法についてのご説明 (案)

### 医療に関する調査

この質問票は、研究グループが日本の人々が受けている様々な種類の医療や健康法を理解するのに役立つようにデザインされています。

質問票には4つの部分から構成されています。

各部分に記入する前に、表の一番上の行の説明を必ずお読みください。

その後、直近の12ヵ月間に受けたその他の治療についてお答えください。

質問票に示された項目の中には、見慣れないものがあるかもしれません。

また、示された医療や健康法をほとんど利用したことがないという方もいらっしゃるでしょう。

その場合も、すべての質問にご回答ください。

それぞれの医療や健康法について、治療を受けたことがあるかどうかを

「はい」「いいえ」で答える質問があります。

もし何を質問されているのかわからない項目があった場合、それは、あなたがその治療を受けたことがないことを示していると考えられますので、「いいえ」とお答えください。

「いいえ」と答えた項目については次の行にお進みください。

「はい」と答えた場合は、同じ行の右の質問を続けてお答えください。

すべての質問にお答えいただくことが重要です。

答えがすべて「いいえ」であったとしても、ご回答をお願いします。

ご協力よろしくお願いたします。

## Appendix 2 フェースシート (案)

### あなた自身に関する質問

—個人的背景—

以下の質問は、あなた自身の情報に関してお答えいただくためのものです。  
各質問の当てはまる回答にチェックを入れてください。

問 1. あなたの生年月日をご記入ください 西暦\_\_\_\_\_年\_\_\_月\_\_\_日

問 2. あなたの性別を教えてください。( 男性・女性 )

問 3. あなたの出身国を教えてください。

1.日本 2.日本以外の国 (具体的に: \_\_\_\_\_)

問 4. あなたが今住んでいる国名を記入してください。

問 5. あなたの最終学歴について記入してください。(あてはまるものひとつに○)

1.中学校 2.高校 3.専門学校 4.短大 5.大学

6.修士課程 7.博士課程 8.専門職資格

9.その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問 6. あなたの全体的な健康状態について記入してください。(あてはまるものひとつに○)

\_\_\_\_\_ 極めて良い

\_\_\_\_\_ 非常に良い

\_\_\_\_\_ 良い

\_\_\_\_\_ まずまず

\_\_\_\_\_ 良くない

問 7. 慢性疾患や障害、虚弱性がありますか？

(「慢性疾患」とは、症状などが一定の期間以上続く病気を指します)

( はい・いいえ )

「はい」とお答えの場合、どのような病気や障害、虚弱性をお持ちですか？

(具体的に書きください: \_\_\_\_\_)

問 8. 公的な医療費による医療サービスを受けていますか？ ( はい・いいえ )

問 9. 民間の健康保険に加入していますか？ ( はい・いいえ )



Appendix 3 日本語版 I-CAM-Q による調査票 (案)

診療に関する調査

1. 医療提供者への受診：健康上の問題には、補完医療及び従来の医療に従事するさまざまな医療提供者が治療に当たっている可能性があります。

| 過去 12 カ月間に以下の医療提供者のもとを受診しましたか？ | はい<br>いいえ<br>過去 3 カ月間にその医療提供者を受診した回数                   | その医療提供者を最後に訪ねた主な理由を<br>1つだけ選択して下さい |  |                          |                          | その医療提供者のもとを受診したことがどのくらい役に立ちましたか？ (1つだけ選択して下さい)  |
|--------------------------------|--|------------------------------------|--|--------------------------|--------------------------|---|
|                                |  | 急性の病気又は病的な状態 (期間が1カ月未満のもの)         | 長期的にわたる病的な状態 (1カ月以上続いているもの) あるいはその症状に対する治療を受けるため | 健康状態の改善のため               | その他 (その他の理由を具体的に記述して下さい) |   |
| 医師                             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 指圧師                            | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| ホメオパシー<br>施行者                  | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 鍼灸師                            | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| ハーブ療法士                         | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 心霊療法士                          | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 規定の選択肢：<br>_____               | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| その他 (具体的に記述して下さい)：<br>_____    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| その他 (具体的に記述して下さい)：<br>_____    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |

## 2. 医師 (MD) による補完治療

過去 12 カ月間に医師のもとを受診していない場合は、質問 3 に進んで下さい。  
 従来の治療のみならず、補完医療を行っている医師もあります。

| 過去 12 カ月間に医師から以下のいずれかの補完治療を受けましたか？ | はい<br>いいえ<br>過去 3 カ月間にその治療を受けた回数                               | その治療を最後に受けた主な理由を<br>1つだけ選択して下さい |  |                          |                          | その医師の治療を受けたことがどのくらい役に立ちましたか？ (1つだけ選択して下さい)   |
|------------------------------------|--|---------------------------------|--|--------------------------|--------------------------|--|
|                                    |  | 急性の病気又は病的な状態 (期間が1カ月未満のもの)      | 長期間にわたる病的な状態 (1カ月以上続いているもの) あるいはその症状に対する治療を受けるため | 健康状態の改善のため               | その他 (その他の理由を具体的に記述して下さい) |  |
| 手技療法                               | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ _____ | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> 大変役に立った <input type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> 役に立たなかった <input type="checkbox"/> わからない |
| ホメオパシー                             | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ _____ | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> 大変役に立った <input type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> 役に立たなかった <input type="checkbox"/> わからない |
| 鍼灸                                 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ _____ | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> 大変役に立った <input type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> 役に立たなかった <input type="checkbox"/> わからない |
| ハーブ                                | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ _____ | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> 大変役に立った <input type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> 役に立たなかった <input type="checkbox"/> わからない |
| 心霊療法                               | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ _____ | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> 大変役に立った <input type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> 役に立たなかった <input type="checkbox"/> わからない |
| 規定の選択肢：<br>_____                   | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ _____ | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> 大変役に立った <input type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> 役に立たなかった <input type="checkbox"/> わからない |
| その他 (具体的に記述して下さい)：<br>_____        | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ _____ | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____                    | <input type="checkbox"/> 大変役に立った <input type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> 役に立たなかった <input type="checkbox"/> わからない |

### 3. ハーブ薬及び栄養補助食品の使用 (錠剤、カプセル、液剤を含む)

| それぞれにカテゴリーについて、過去 12 カ月間に使用した製品を列挙して下さい。 | その製品を現在も使用していますか？<br>はい<br>いいえ                    | その製品を最後に使用した主な理由を 1 つだけ選択して下さい |  |                          |                   | その製品はどのくらい役に立ちましたか？ (1 つだけ選択して下さい)  |
|--|---|--------------------------------|--|--------------------------|-------------------|---|
|  |   | 急性の病気又は病的な状態 (期間が 1 カ月未満のもの)   | 長期にわたる病的な状態 (1 カ月以上続いているもの) あるいはその症状に対する治療を受けるため | 健康状態の改善のため               | その他 (具体的に記述して下さい) |   |
| <b>ハーブ/ハーブ薬</b>                          |   |                                |  |                          |                   |   |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| <b>ビタミン剤/ミネラル</b>                        |   |                                |  |                          |                   |   |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| <b>ホメオパシー薬</b>                           |   |                                |  |                          |                   |   |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| <b>その他のサプリメント</b>                        |   |                                |  |                          |                   |   |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| _____                                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/>                         | <input type="checkbox"/> | _____             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |

#### 4. セルフヘルプ治療

| 過去 12 ヶ月間に以下のいずれかの自助的な施術を受けましたか？ | はい<br>いいえ<br>過去 3 ヶ月にその施術を受けた回数                        | その自助的な施術を最後に受けた主な理由を<br>1つだけ選択して下さい |   |                          |                         | その自助的な施術はどのくらい役に立ちましたか？（1つだけ選択して下さい）  |
|----------------------------------|--|-------------------------------------|---|--------------------------|-------------------------|---|
|                                  |  | 急性の病気又は病的な状態（期間が1カ月未満のもの）           | 長期にわたる病的な状態（1カ月以上続いているもの）あるいはその症状に対する治療を受けるため | 健康状態の改善のため               | その他（その他の理由を具体的に記述して下さい） |   |
| 瞑想                               | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| ヨガ                               | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 気功                               | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 太極拳                              | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| リラクゼーション                         | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| ヴィジュアルライゼーション                    | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 従来のヒーリングの集会に参加                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 自分の健康のための祈祷                      | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 規定の選択肢：<br>_____                 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| その他（具体的に記述して下さい）：<br>_____       | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ____ | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>                      | <input type="checkbox"/> | _____                   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |